



令和 7 年 4 月 30 日

報 道 機 関 各 位

青森県観光交流推進部観光政策課長

全面りんごの“アオモリックキューブ”が県外に初進出します

青森りんご植栽 150 周年に合わせて『アオモリックキューブ』再販決定

本県産りんごの PR のために企画した「アオモリックキューブ」（6 面全てにりんごの柄をプリントした高難易度ルービックキューブ）が令和 6 年 10 月に商品化され、県内で販売されていたところです。

この度、県内はもちろんのこと、県外の販売店や EC サイトでも再販売されることとなりましたので、周知に御協力くださるようお願いいたします。

記

- 1 販売開始日 令和 7 年 5 月 1 日（木）
- 2 製 造 者 株式会社メガハウス（東京都台東区）
- 3 販 売 店 舗 別紙のとおり
- 4 販 売 価 格 3,300 円（税込）
- 5 商 品 概 要 別紙のとおり
あおもり北彩館東京店等、県外でも販売されます。
- 6 経 緯 令和 6 年 10 月に商品化され、約 2 ヶ月で完売し、再販を望む声が多く寄せられたこと、令和 7 年は青森りんご植栽 150 周年の年であることから、再販売となりました。



報道機関用提供資料（連絡先）

担 当 課	観光交流推進部 観光政策課
担 当 者	観光コミュニケーショングループ 副参事 松尾 義人、主事 桜庭 あや
電話番号	直通 017-734-9389（内線 4762）
報 道 監	観光交流推進部 理事 藤森 洋貴（内線 4701）

青森りんご誕生から 150 周年を迎える今年、話題の“全面りんご”のルービックキューブ『アオモリックキューブ』が 県外初となる販売を開始します。メディアや青森県の話題に特化したファンコミュニティ「青森びいき」、X、Instagram など各種 SNS で注目された本商品が、周年のタイミングに合わせて数量限定で再登場します。



青森りんごの 150 年を「遊び」に変える

2025 年、青森りんごは青森県に植栽されて 150 年という節目を迎えます。この記念すべき年に、りんごの魅力を遊び心たっぷりに伝える『アオモリックキューブ』が再登場。各面に青森りんご（品種：ふじ、ジョナゴールド、世界一、紅玉、千雪、陸奥）の柄がプリントされています。



SNS 発の人気 → 県外初の販売へ

2024 年に青森県内で販売された際には、メディアや各種 SNS で「挑戦してみたい」「青森県内以外で買えないのか」など大きな反響を呼びました。販売から約 2 ヶ月で初回生産分は完売となり、多くの再販希望の声や首都圏をはじめ、関西や九州からも問い合わせが多く寄せられたことを受け、このたび東京都・飯田橋にある青森県のアンテナショップである「あおり北彩館」等でも販売が決定しました。

初回に引き続き県内のお土産店での販売や、一部店舗では EC サイトでも販売します。



「りんごらしさを妥協したくない」

商品を企画したのは青森県庁観光政策課の職員。

最初に提案したのは 2023 年のことで、「2024 年に 50 周年を迎えるルービックキューブとコラボしたものを作りたい」というアイデアから開発されました。

「特に青森らしいものを」ということで「ねぶたの和紙キューブ」「青森の青だけキューブ」「りんごキューブ」の 3 つのテーマで試作品を作り、2024 年の夏にまるごと青森公式 X に投稿したところ、りんごが大反響であつたため商品化へ。

青森県でりんごは約 50 種類栽培されており、そのうち 40 種類ほどが市場に出回っているのですが

「一口に青森りんごといっても、味わいだけでなく見た目にも特徴があることを、ルービックキューブを通して知ってほしい」

「りんごの種類になじみを持ってもらいたい」

「りんごらしさを妥協したくない」

という担当者の想いもあり、県民にもなじみ深い品種や、見た目が特徴的な品種を選んだうえで、何度も関係者と打合せを重ねて、全面りんごの狂気のルービックキューブ『アオモリックキューブ』が完成しました。

世代を問わず 楽しめるデザインで、青森りんごの魅力を全国に発信します。



初回発売時の紹介記事はこちらから↓

「全面りんご！！狂気のルービックキューブ、アオモリックキューブ販売開始！」

<https://www.marugotoaomori.jp/blog/2024/10/27554.html>

【青森りんご植栽 150 周年】

青森県は国内生産量の約 6 割を占める“りんご王国”として知られています。青森りんごの歴史は明治 8 年にはじまり、令和 7 年で 150 周年を迎えます。節目となる令和 7 年は、県内外で様々な企画やイベントを予定しています。



150th Anniversary
AOMORI RINGO

(別紙)

商 品 名：アオモリックキューブ

サ イ ズ：約 6 センチメートル立方体（パッケージは約 6.3 センチメートル立方体）

附 属 品：展示用スタンド

販売価格：3,300 円（税込）

製 造 者：株式会社メガハウス 東京都台東区駒形二丁目 5 番 4 号

販 売 元：有限会社クロタキ 青森市大字野木字野尻 37-710

再販時期：令和 7 年 5 月 1 日（木）～



特 徴：ふじ、ジョナゴールド、世界一、紅玉、千雪、陸奥の 6 種類が 1 面ずつプリントされています。
りんごの柄それぞれに少しずつ特徴はありますが、全て赤いりんごのため、難易度はかなり高くなっています。

「アオモリックキューブ」県内販売店舗一覧

令和 7 年 4 月 3 0 日現在

	施設名	住所	電話番号
1	青森観光物産館アスパム地場セレクト	青森市安方 1 丁目 1-40	017-777-3679
2	北彩館三内丸山店	青森市富田 4 丁目 24-8	017-752-1020
3	三沢空港売店	三沢市大字三沢字下夕沢 83-198	0176-53-7500
4	カネイリミュージアムショップ	八戸市三日町 11-1 八戸ポータルミュージアム 1F	0178-20-9661
5	カネイリ番町店	八戸市大字番町 26	0178-46-1811
6	カネイリ下田店	おいらせ町中野平 40-1 イオンモール下田 2F	0178-50-3248
7	カネイリ弘前店	弘前市城東北 3-10-1 さくら野百貨店弘前 3F	0172-55-6181
8	あら、りんご。A-FACTORY 店	青森市柳川 1 丁目 4-2 A-FACTORY 1 階	070-8914-5870
9	あら、りんご。青森奥入瀬溪流店	十和田市奥瀬朽久保 183 奥入瀬溪流館内	0176-74-2200
10	あら、りんご。青森道の駅	十和田市奥瀬堰道 39-1	0176-58-0505
11	弘前市りんご公園 りんごの家	弘前市大字清水富田字寺沢 125	0172-36-7439

「アオモリックキューブ」県外販売店舗

	施設名	住所	電話番号
1	あおもり北彩館東京店	東京都千代田区富士見 2 丁目 3-11	03-3237-8371
2	あら、りんご。ルクア大阪店	大阪府大阪市北区梅田 3 丁目 1-3 ルクア 1 階	06-6151-1261
3	あら、りんご。神戸ファクトリーショップ	兵庫県神戸市兵庫区雪御所町 2-24 NATURE STUDIO フードホール	078-599-7884